

## 東郷地域自治区予算事業に関する建議書

東郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、地域課題の解決や地域の活性化について議論を重ね、令和5年度新城市地域自治区予算事業で実施する事業計画を策定いたしました。

今年度は昨年度に引き続き、新型コロナウィルス感染拡大防止対策の一環として、対面開催とオンライン開催を感染状況によって使い分けることで、会議を進めてきました。この3年間で地域協議会の中にオンライン会議の経験やノウハウが確実に蓄積されました。アフターコロナの新しい会議のあり方を開発しようとチャレンジしてきた地域協議会委員全員の意気込みと取り組みが東郷地域にとって大きな財産となったと感じています。

また、事業の内容としては、多くの住民が参加し、住民が主体となって行政とともに進めていくような性質を持つ事業を多く生み出しました。そして、「提案して終わり」ではなく、地域協議会や地域の住民が主体となって提案事業に関わっていくとともに、事業が実施されていく中で、より多くの住民の参加を呼びかけながら、東郷のまちづくりに関わる仲間を増やしていきます。

東郷地域計画の最終目標である「わくわくするまち東郷」を達成するために、地域協議会委員一同、さらに一致団結して邁進して参ります。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき以下のとおり建議します。

### ● 令和5年度 東郷地域自治区予算 予算総額 8,101千円

#### 事業計画

##### 1. 地域の暮らしを守るための事業（要綱第4条1(1)）

###### (1) 地域交通検討事業 911千円

「東郷地域自治区の足を考える会」で、東郷地域に合った移動手段を引き続き検討していくとともに、Sバス北部線の車体のラッピング塗装を行い、Sバスの認知度を高める。

##### 2. 地域の安心安全を促すための事業（要綱第4条1(2)）

###### (1) 地域防災連携促進事業 20千円

災害が起こった際にも各区の自主防災組織同士で連携が取れる体制を確立していくために、「東郷地域自治区の防災を考える会」で引き続き検討していく。

###### (2) AED普及推進事業 430千円

AEDの整備を行い、地域住民の安全と安心を図る。

###### (3) 交通安全対策事業 835千円

地域内の主要の横断歩道に横断手旗を設置し、児童や高齢者に活用していただくとともに、交通事故の予防及び交通安全啓発につなげる。

### 3. 地域の活性化を図るための事業（要綱第4条1(4)）

特に、IT先進地域を目指して、各種事業を行っていきます。

#### (1) 子育て世代交流促進事業 141千円

子育て世代同士のつながりが生まれるような機会をつくるとともに、子育て世代が子育てをする上で何に困っているのかを拾い上げ、今後どのようなサポートが必要なのかを考えていく。

#### (2) 関係人口促進事業 1,500千円

東郷地域への関係人口を増やすとともに、住民のIT人材育成を図るため、1ヶ月間かけてWebスキル全般及びフリーランスの仕事術を学ぶ講座を開催する。

#### (3) 多世代交流事業 1,151千円

東郷の自然や建物を利用して、こどもたちからお年寄りまで多世代にわたって交流や学びの機会とする「東郷学び学校」を開催する。

#### (4) 長篠・設楽原の戦い歴史検定作成事業 319千円

東郷地域の方々に地元の郷土歴史を知ってもらい、より愛着を持ってもらうため、長篠・設楽原の戦いの歴史検定試験を実施する。

#### (5) もっくる新城周辺散策マップ作成事業 135千円

もっくる新城に訪れた観光客が周辺を散策できるようなウォーキングマップを作成することで、東郷地域の名所に訪れてもらうきっかけを作る。

#### (6) 東郷PR事業 1,462千円

東郷のホームページの運営・記事作成方法の改善、広報PR部員の教育等を実施し、閲覧数向上を目指すとともに、市外から地域に訪れる人を増やし、地域経済循環につなげる。

#### (7) スポーツバイク普及推進事業 1,197千円

マウンテンバイクやキックバイクを楽しむことができるための初心者向けコースであるケッターパークの運営を行う。

令和4年10月31日

新城市長 下江洋行様

東郷地域協議会 会長

猪垣孝治